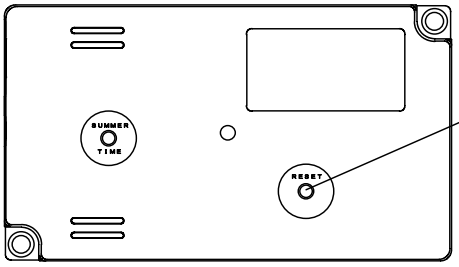
ホテル業務用
セイコーモーニングアラーム
GT－943T
取扱説明書

1 設置の前に

① 設置をする前に、電源コンセントを接続し、時刻の表示が出ることを確認してください。

② 初期状態にするために、本体裏面のリセットスイッチをペン先等で押します。
リセットスイッチを押すと、初期状態となり以下の表示となります。



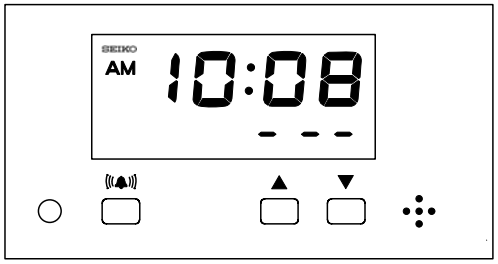
表示

時刻	ＡＭ １２：００
アラーム時刻	ＡＭ ７：００（非表示）
アラーム	ＯＦＦ
サマータイム	無効（通常時間）

2 時刻の合わせ方

① まず、アラーム表示をＯＦＦの状態にします。
(アラームＯＮ表示のスイッチ「 ((🔔)) 」を押してアラーム
ＯＦＦにします。

② 「▲」→「▼」→「▼」→「 ((🔔)) 」の順にスイッチを押します。
上記の操作を１.５秒以内に終了して下さい。
正しく操作すると「ピー」と長い音が鳴り、現在時刻表示部分が点滅します。
１．５秒を越えた場合、もしくは順番を間違えた場合はブザーが「プッ」と鳴ります。もう一度正しい操作をして下さい。



前面パネル図

※定期的に時刻合わせ（秒の単位を正しく合わせる）を行うと、内蔵している水晶発振器のデジタル緩急回路が機能して、高い精度が維持できます。

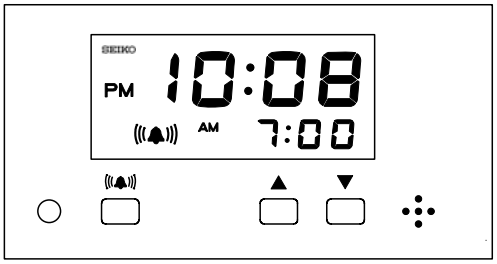
③ 「▲」または「▼」を押して時刻を合わせ、時報に合わせて
「 ((🔔)) 」を押すと「ピー」という音と共に秒の単位が「０」になり、時刻合わせが完了します。
このとき、現在時刻表示部分が点滅から点灯にかわります。
（時刻を合わせる際は、ＡＭ、ＰＭに注意してください。）

※「▲」「▼」は１回押すたび、それぞれ１分単位で時刻を進ませ（遅らせ）ます。
また、「▲」「▼」を押し続けると早送りすることができます。

3 アラームの使い方

1 指定時刻にアラームを鳴らすには

アラームＯＮの状態



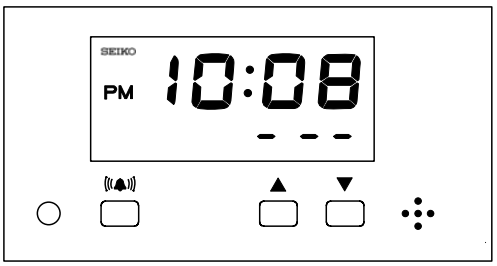
① スイッチ「 (( ))」を押して“ (( )) ”マークとアラーム時刻を点灯させます。

② スイッチ「▲」または「▼」を押してアラーム時刻をセットして下さい。
（アラーム時刻を合わせる際は、ＡＭ、ＰＭに注意してください。）

※「▲」「▼」は１回押すたび、それぞれ１分単位で時刻を進ませ（遅らせ）ます。
また、「▲」「▼」を押し続けると早送りすることができます。

2 アラームを止めるには

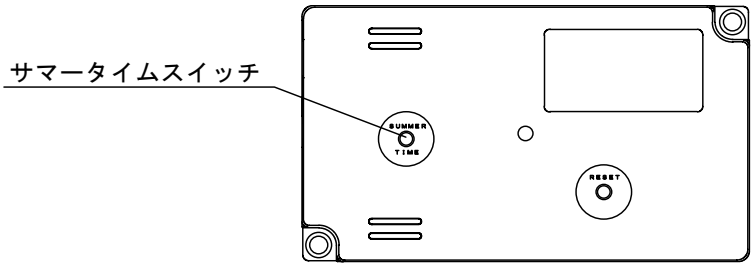
アラームＯＦＦの状態



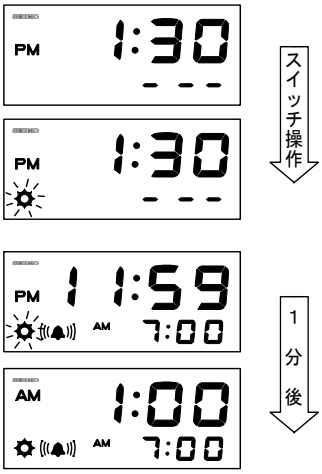
① スイッチ「 (( ))」を押すと、アラームが止まり“ (( )) ”マークとアラーム時刻の表示が消えます。
(「 (( ))」を押さないと、約３分間アラームが鳴り続けます。)

4 サマータイムの修正方法

サマータイムが導入された場合には、本体裏面のサマータイムスイッチ（下記図参照）をペン先等で押します。



1 サマータイムがこれから始まる場合

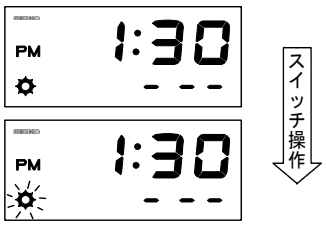


① サマータイムの**始まる前日**に操作します。
裏面のサマータイムスイッチを押すとサマータイム表示“ ☼ ”が点滅します。この操作をするだけでサマータイムに自動的に修正されます。

② 午前１２時（夜中の１２時）になると同時に時刻が自動的に修正され、表示が“ＡＭ1:００”になります。またサマータイム表示“☼”は点滅から点灯になります。
これでサマータイムとなりました

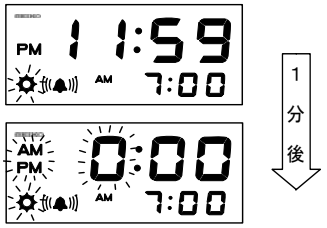
2 サマータイムが終わる場合

① サマータイムの**最終日**に操作します。
裏面のサマータイムスイッチを押すとサマータイム表示“ ☼ ”が点灯から点滅になります。
この操作をするだけでサマータイムから通常の時間帯に自動的に戻ります。

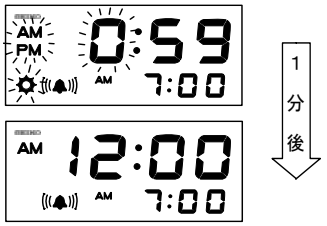


② 午前 12 時（夜中の 12 時）になると同時に時刻表示が“ＡＭ ＰＭ1:００”になり、“ ☼ ”“AM”“ＰＭ”“０”が点滅します。これはサマータイムから通常の時間帯に修正している最中であることを示しています。

※ 修正中は時刻合わせ、修正動作の解除はできません。
ただし、アラーム時刻設定は可能です。



③ 時刻表示が“ＡＭ ＰＭ 0:５９”から“ＡＭ １２：００”に変わったとき、“AM”が点滅から点灯に変わり“ＰＭ”“０”表示は消えます。またサマータイム表示“ ☼ ”も消えます。これで通常の時間帯になりました。



3 サマータイムの設定を間違えた場合

間違えてサマータイムの**開始**または**終了**の設定をしてしまった場合、再度サマータイムスイッチを押すことにより訂正できます。
この場合、間違いにより点滅していた“ ☼ ”マークが消灯します。

4 アラーム時刻との関係について

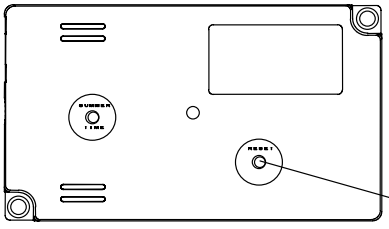
アラーム時刻の設定後アラームが鳴るまでの間に、サマータイム期間と通常期間の切替が実施された場合、**切替後の時刻**でアラームが鳴ります。

※注　サマータイム開始日の AM12:00～AM1:00（２４時間表示の場合：0:00～1:00）は
アラームが鳴りませんので注意して下さい。　※リモコン使用の場合のみ

5 リセット

リセットスイッチは、以下のような場合にご使用ください。
- 製品を取り付けて電源をいれた直後（設置時操作）
- キー操作が効かなかったり、時計が動かなくなったりしたとき

本体裏面のリセットスイッチをペン先等で押します。リセットスイッチを押すと、以下のような初期状態になります。

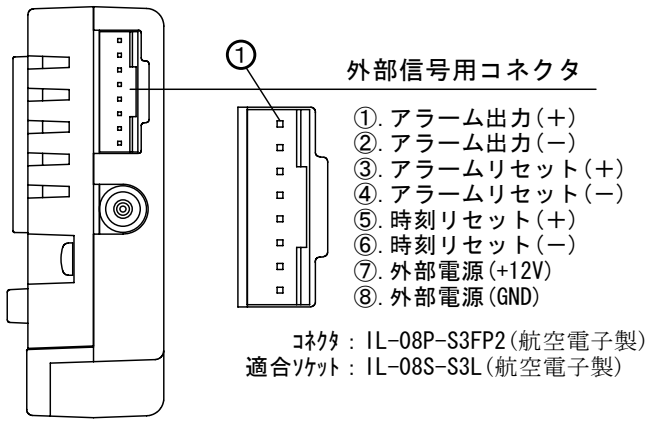


表示

時刻	ＡＭ １２：００
アラーム時刻	ＡＭ ７：００（非表示）
アラーム	ＯＦＦ
サマータイム	無効（通常時間）

6 外部信号入出力

製品側面に外部信号入出力用のコネクタが用意されています。



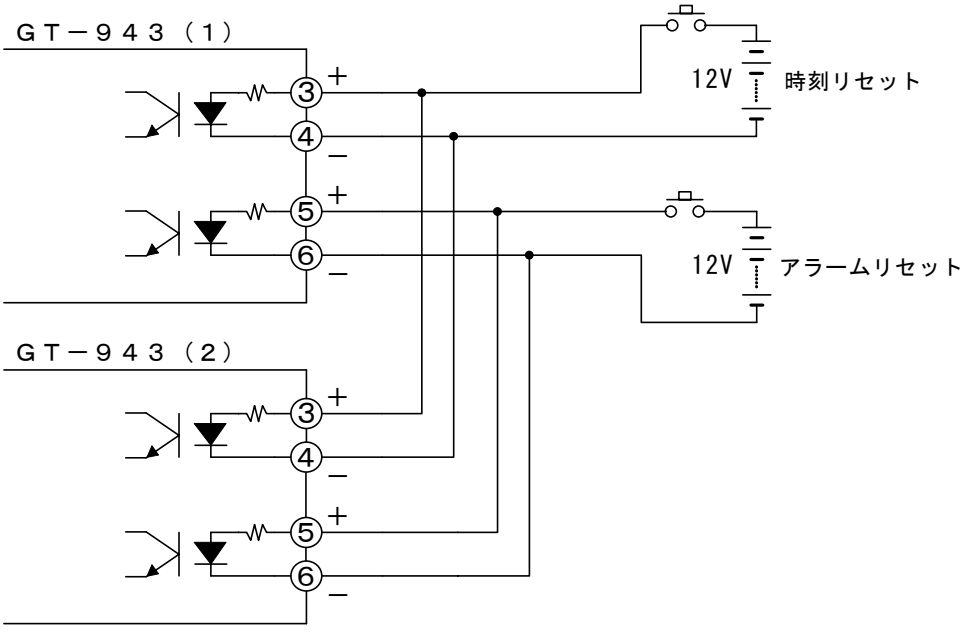
1 機能

機能名称	動作仕様
時刻リセット入力 ピン：⑤⑥　接続：(1)	現在時刻のみ強制的にＡＭ１２：００にします。 アラームの状態には影響を与えません
アラームリセット入力 ピン：③④　接続：(1)	アラーム設定時刻をＡＭ ７：００に設定し、アラームＯＦＦの状態にします。
アラーム出力 ピン：①②　接続：(2)	アラーム設定時刻になると外部に対してフォトカプラ出力を行います。本体のアラームが鳴っている期間出力されます。
外部電源入力 ピン：⑦⑧　接続：(3)	ＡＣアダプタを使用しない場合、外部よりＤＣ１２Ｖを入力します。

2 接続

（1）時刻リセット入力・アラームリセット入力（複数台接続可）

［接続例］



・外部にＤＣ１２Ｖ電源を用意し、ＧＴ－９４３に接続します。
・回路を確実に動作させるにはＧＴ－９４３入力端での電圧が９Ｖ以上必要です。信号線や接続部分での電圧降下を考慮して並列接続台数，線長および線材を決定してください。

［算出例］

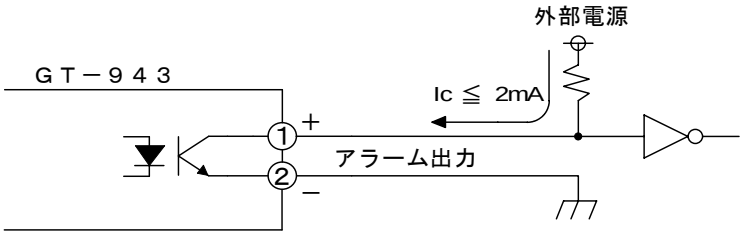
０．０１(A)×線長(m)×２(往復)×電線の導体抵抗(Ω/m)×台数(台)×２(安全係数) ＜ ３ (V)

線長	接続台数	導体抵抗	適合電線
１００m	３０台	０.０２５ Ω/m以下	AWG１８(撚り線) 以上
２００m	２０台	０.０１９ Ω/m以下	AWG１６(撚り線) 以上

※表中の適合電線は一例です。実際に使用する場合は、電線仕様をご確認ください。

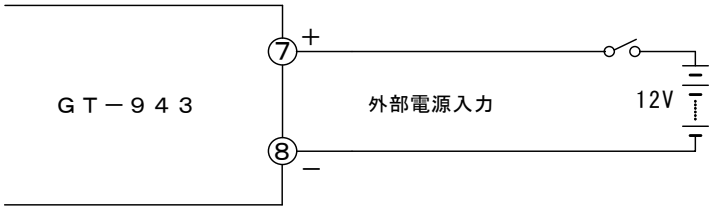
［入力仕様］
入力電圧：ＤＣ９Ｖ～ＤＣ１２Ｖ（ＧＴ－９４３入力端）
入力電流：１０mA（ＤＣ１２Ｖ）／入力抵抗１ｋΩ

(2) アラーム出力
［接続例］(出力分岐不可)



［出力仕様］
使用フォトカプラ：ＴＬＰ１２１(東芝)
Ｉｃ は２mA以下でご使用ください。
出力は外部回路と１対１でご使用ください。

(3) 外部電源入力（複数台接続可）
［接続例］

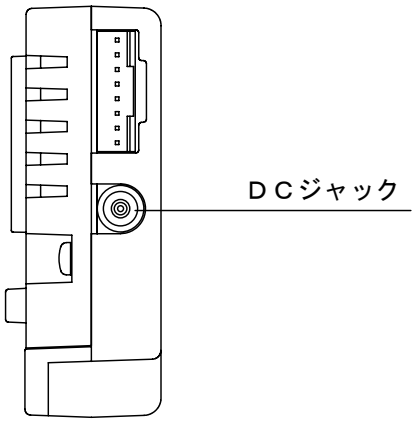


［入力仕様］
入力電圧：ＤＣ１２Ｖ±１０％（ＧＴ－９４３入力端）
消費電流：１００mA以下

※ 製品を複数台並列接続する場合や電源線を長くのばす場合は、電圧降下に注意してください。製品入力端での電圧が１２Ｖ以下になると、照明が暗くなったり、時計が正常に動作しなくなることがあります。

7 ＡＣアダプタの使い方（ＧＴ－９４０ＡＤ）

ＡＣアダプタを使用される場合、当社指定のものを使用し、製品本体側面のＤＣジャックに確実に差し込んでご使用ください。



⚠ 注意

当社指定のＡＣアダプタは、本製品以外には使用しないでください。

8 赤外線リモコンの使い方（別売：ＧＴ－９４０ＲＣ）

別売の赤外線リモコンを使用することにより、本体のスイッチによる各種操作の代わりをワンキーで簡単に行うことができます。
リモコンで操作できる機能は以下の通りです。

機能	動作概要
時刻合わせ	リモコンに設定された時刻に、本体の現在時刻を合わせます。
アラームリセット	リモコンに設定された任意のアラーム時刻に、本体のアラーム時刻を設定し、さらにアラームをＯＦＦ状態にします。
サマータイム設定	リモコンにある「サマータイム」スイッチが、本体裏面のサマータイムスイッチの代わりになります。
12／24 時制表示切替 ※リモコンのみの機能	リモコンにある「１２／２４」スイッチを押すたびに、本体の時刻表示が１２時間制／２４時間制で切り替わります。 12 時間表示：AM12:00～PM12:00～PM11:59･･･AM12:00 24 時間表示：0:00～12:00～23:59･･･0:00

※ 赤外線リモコンによる操作をした場合、本体のブザーによる「ピー」という確認音が鳴ります。
※ 停電中は、赤外線リモコンによる操作はできません。

9 停電時の動作について

本製品はバッテリを内蔵し、停電時のバックアップを行います。
停電バックアップ時は、リモコンによる操作以外は全て機能しますが、照明が消えるため、前面の液晶表示は見えなくなります。
また、製品設置時には最大で４８時間の充電が必要となります。

停電補償時間	２４時間
充電時間	４８時間

※停電補償時間を超える長期の停電が発生し、時計がくるった場合、その後の操作ができなくなることがあります。
これはバッテリ電圧の低下により、回路が正常に動作しなくなったためです。
このような場合は、本体裏面の「リセットスイッチ」を押してください。

10 製品仕様

電源	ＡＣアダプタ使用時：ＡＣ１００Ｖ±１０％　５０／６０Ｈｚ 外部電源使用時：ＤＣ１２Ｖ±１０％
動作環境	周囲温度　＋５～＋３５℃ 相対湿度　３５～９０％
時計精度	平均月差　±１５秒（＋５℃～＋３５℃にて）
消費電力・電流	ＡＣアダプタ使用時：　最大４Ｗ（ＡＣ１００Ｖ） 外部電源使用時：　　最大１００ｍＡ（ＤＣ１２Ｖ）
アラーム音	電子音ドライブトーン（２段階音量）
調光	２段階自動調光
表示	透過型液晶式７セグメント表示
表示色	アンバー色（ＬＥＤ）
サマータイム	前日によるプリセット方式
停電補償	２４時間（表示除く）
取付パネル	パネル裏面組込 板厚１．６～２．５㎜までのパネルに取付可能。
寸法（本体）	１２０mm（幅）×７０mm（高さ）×２６.５mm（奥行）
質量（本体）	約１３０ｇ

11 取り付け時のご注意

１．パネルに取り付ける際は、必ず平座とバネ座を使用してください。

２．ナットは強く締め過ぎないでください。（バネ座が平らになる程度）

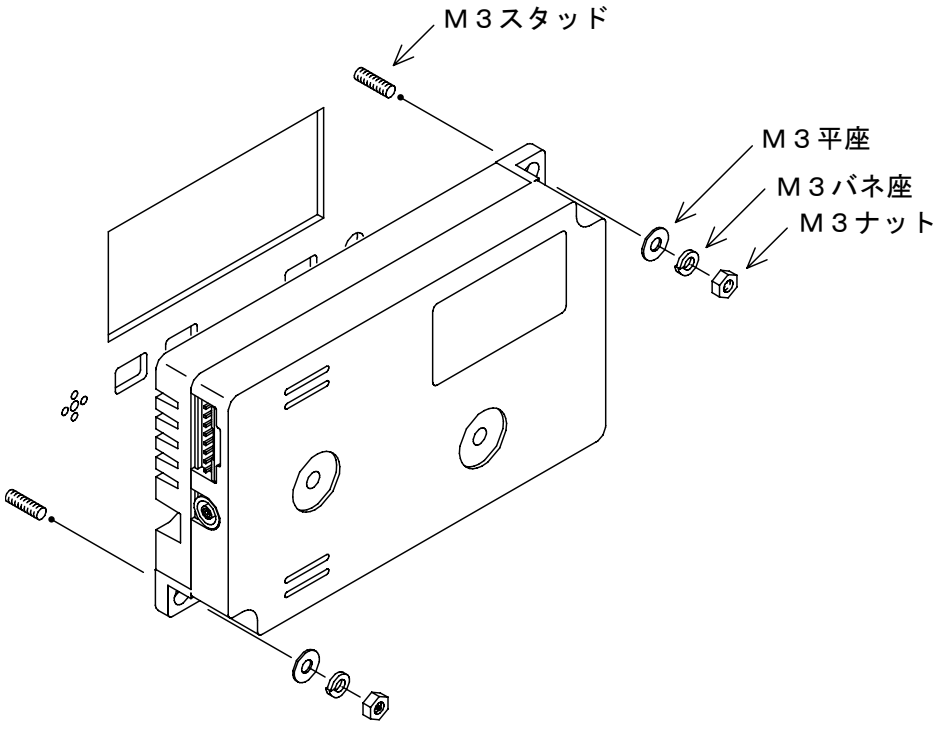
３．静電気による破壊や誤動作を防止するため、パネルは必ずアースに接続するようお願いします。

４．直射日光が当たる場所に取り付けないでください。

⚠注意	
ナットの締め過ぎ禁止	ナットは強く締めすぎないでください。強く締めすぎますとスタッドが折れたり、製品を破損したり、変形により誤動作することがあります。

⚠注意	
直射日光禁止	直射日光の当たる場所で使用しないでください。直射日光が当たる場所で使用するとオプションのリモコン操作が機能しないことがあります。 また、長期間にわたっては液晶の劣化の原因となります。

＜取り付け例＞



12 安全のために必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠危険	
取り付け・電気工事の禁止	お客様は、取り付け・電気工事を絶対に行わないでください。 必ず、工事業者へご依頼ください。感電・火災・落下の危険があります。

⚠警告	
分解・修理・改造の禁止	修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。 修理技術者以外の人が分解したり修理・改造を行うと感電や火災の原因になります。
湿気の多い所使用禁止	浴室や水場など湿気の多い所で使用しないでください。 感電や火災の原因になります。
液体禁止	水・お茶・コーヒー・薬品などをつけたり、かけたりしないでください。 万一これらが内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。点検はお買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。そのまま使うと、感電や火災の原因になります。
異物混入禁止	製品の内部にピン・針金・金属などの異物を入れないでください。万一 これらが内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 点検はお買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。 そのまま使うと、感電や火災の原因になります。
ぬれた手禁止	ぬれた手で製品の操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。 感電することがあります。
電源コード類の取り扱い	電源プラグを抜き差しするときは、電源コードを持たずに電源プラグを持って抜き差ししてください。破損し、感電や火災の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、加工したり重いものをのせたり、無理に曲げないでください。
	痛んだ電源コードやプラグ、差し込みのゆるいコンセントは使用しないでください。感電や火災の原因になります。
電源	ＡＣアダプタを使用する場合、ＡＣ１００Ｖ５０／６０Ｈｚ、ＤＣ入力で使用する場合は、ＤＣ１２Ｖとしそれ以外で使用しないでください。 それ以外の電源を使用すると感電や火災の原因になります。
外装のお手入れ前の注意点	外装をお手入れするときは、電源プラグを抜いてください。感電することがあります。

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社

東　京	03(5646)1601	札　幌	011(640)6280
東　北	022(261)1323	信　越	0263(27)8601
名古屋	052(723)8531	北　陸	076(491)5355
大　阪	06(6445)8804	広　島	082(245)2571
九　州	092(475)1291		

セイコータイムシステム株式会社

URL　http://www.seiko-sts.co.jp